

2024年

3月26日(火)

17:00~18:00

Zoomオンライン開催

参加無料

DX時代の
主役は、
情報システム
アーキテクト。

2024年度ADPISA-H,-M説明会

青山学院大学の社会人向け情報システム教育 ADPISA（アドピサ）の紹介

2024年3月26日

青山学院大学 社会情報学部

山口 理栄 居駒 幹夫

ADPISAとは



青山・情報システムアーキテクト育成プログラム Aoyama Development Program for Information Systems Architect

□ 特徴

- 青山学院大学が提供する社会人向けの教育プログラム
- 2017年度に発足し、2019年度から講義開催
- 学校教育法で定められた履修証明プログラム。公式な履歴書に履歴として記載可能
- さらに文科省、厚労省から認定済み

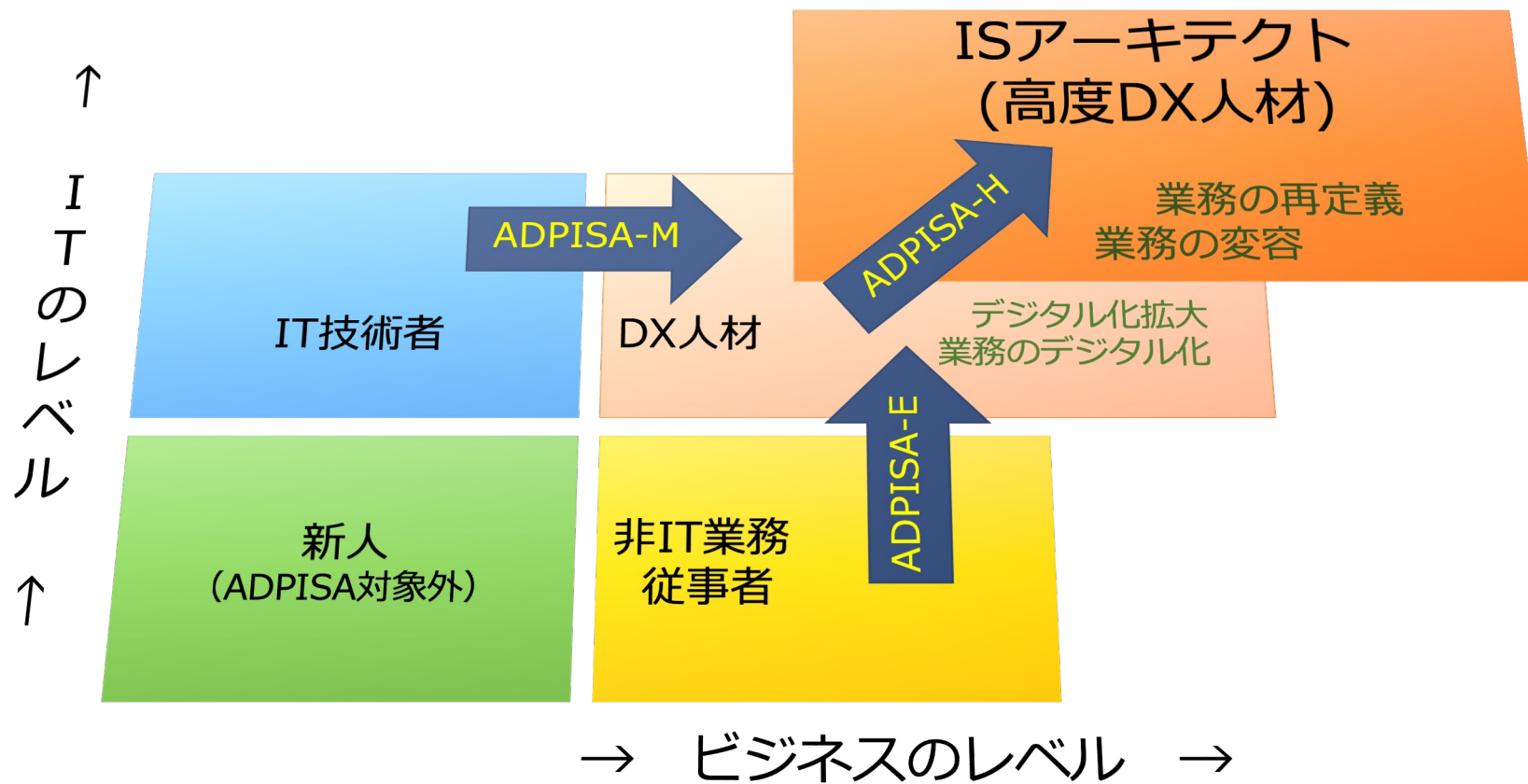


Brush up Program
for professional

ADPISAのプログラム構成



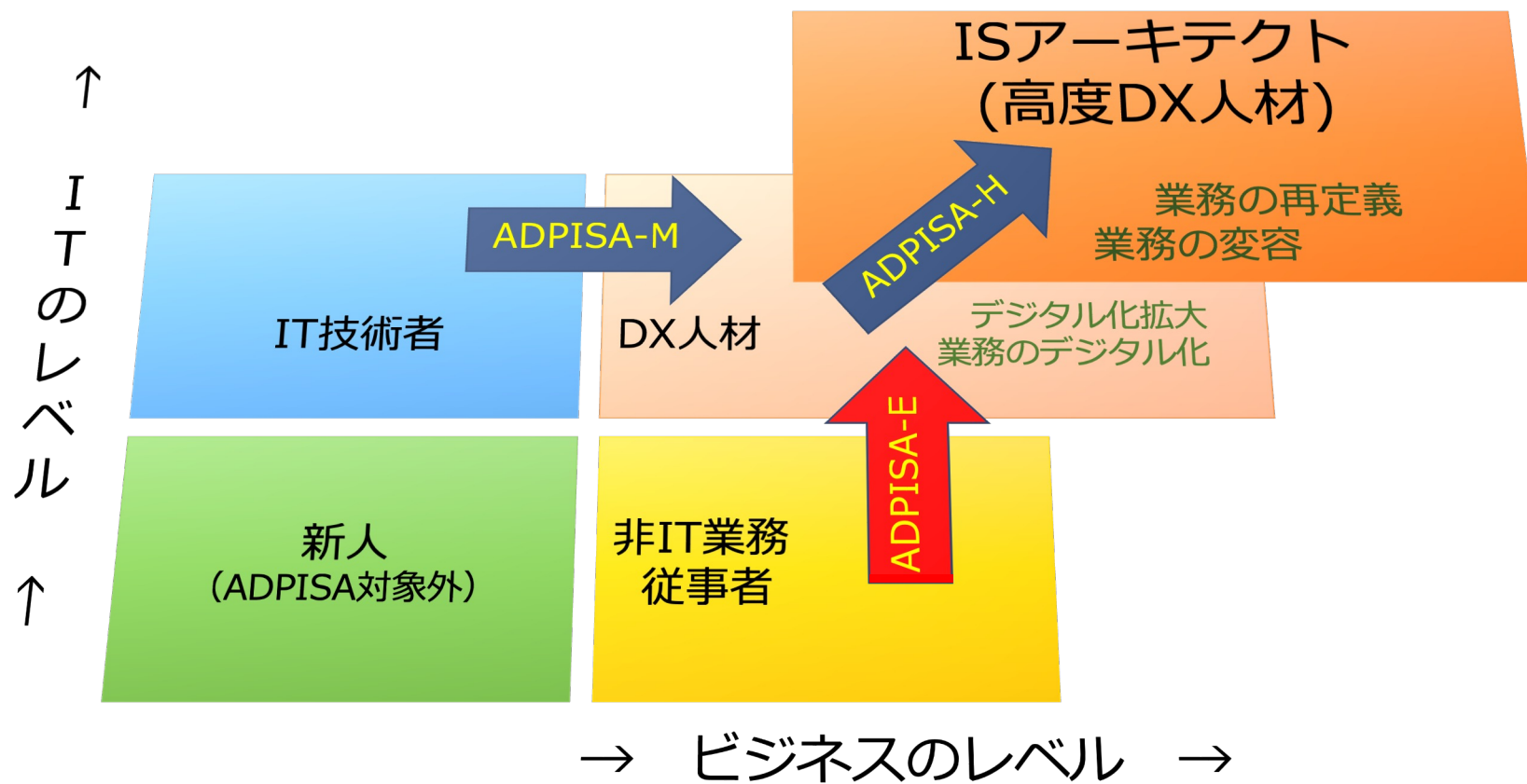
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



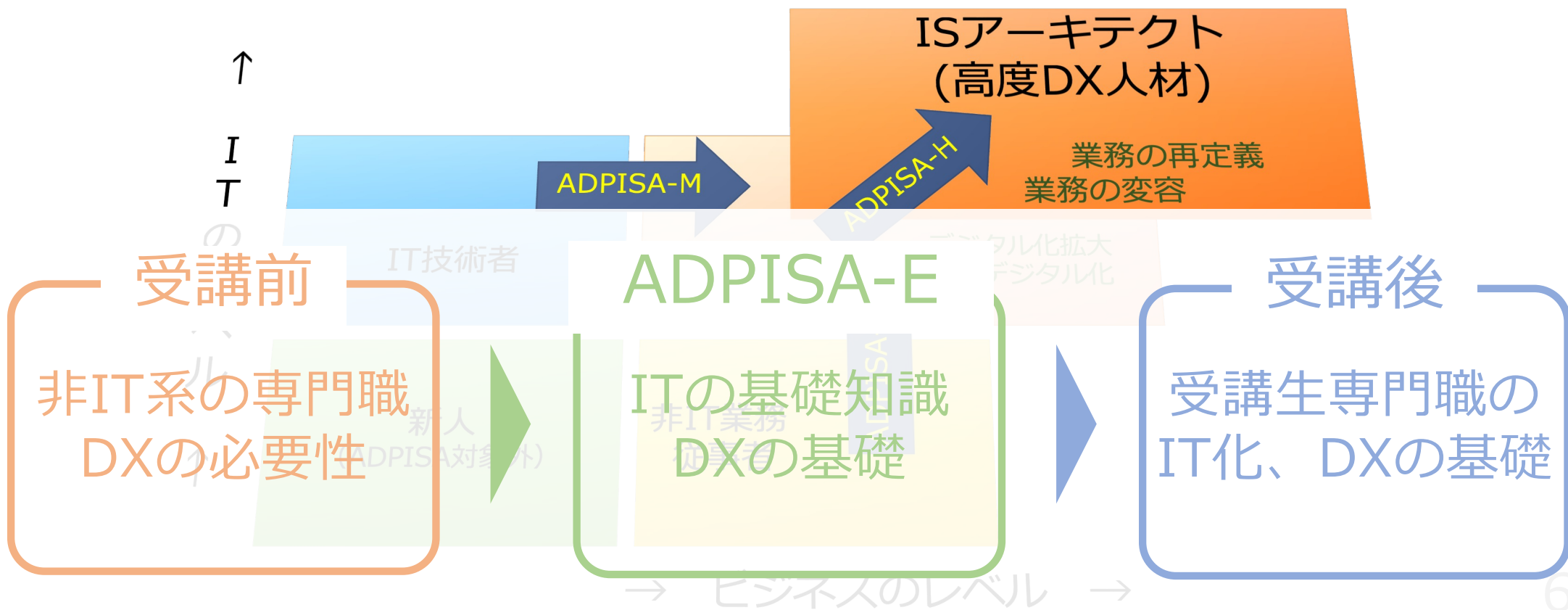
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



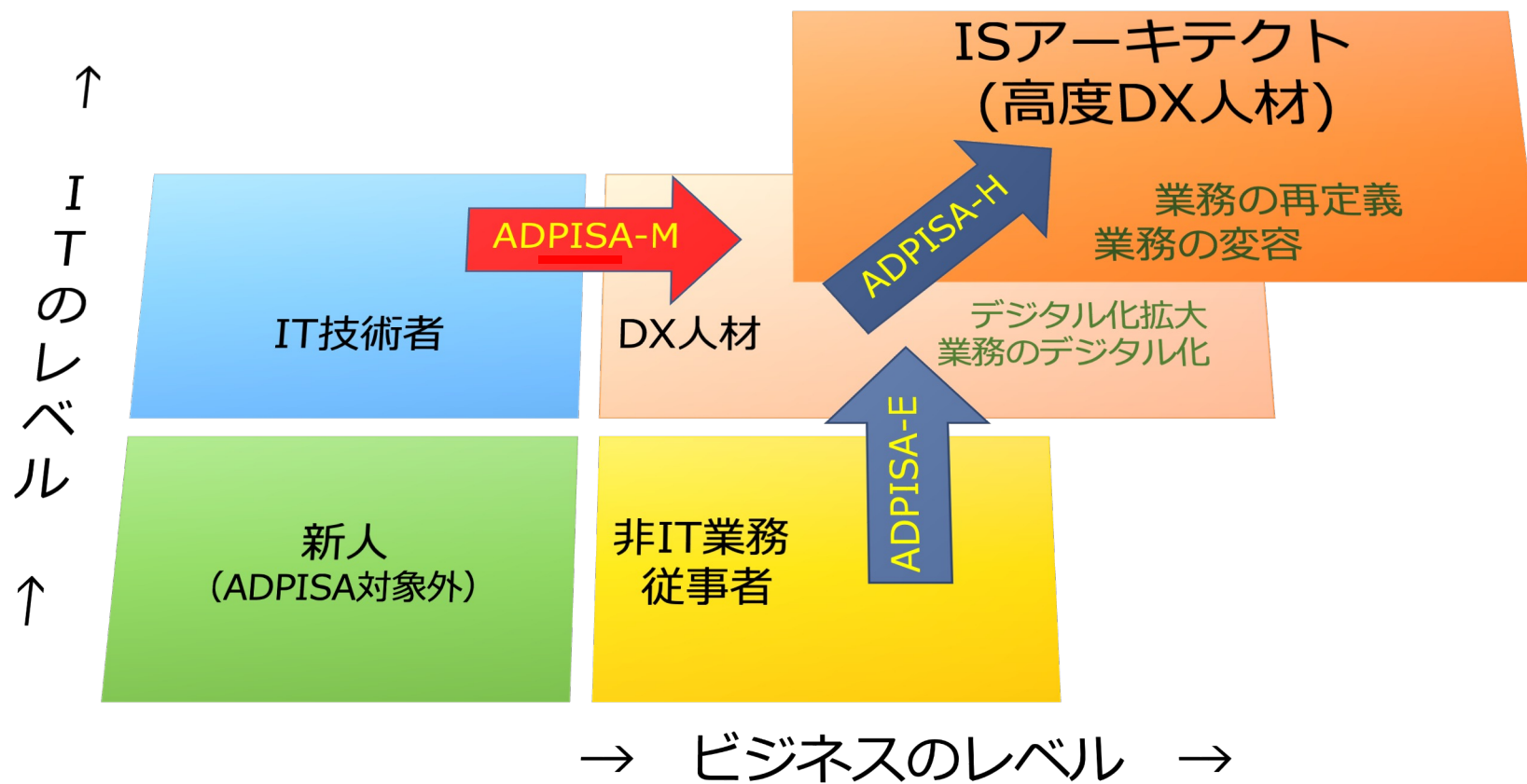
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



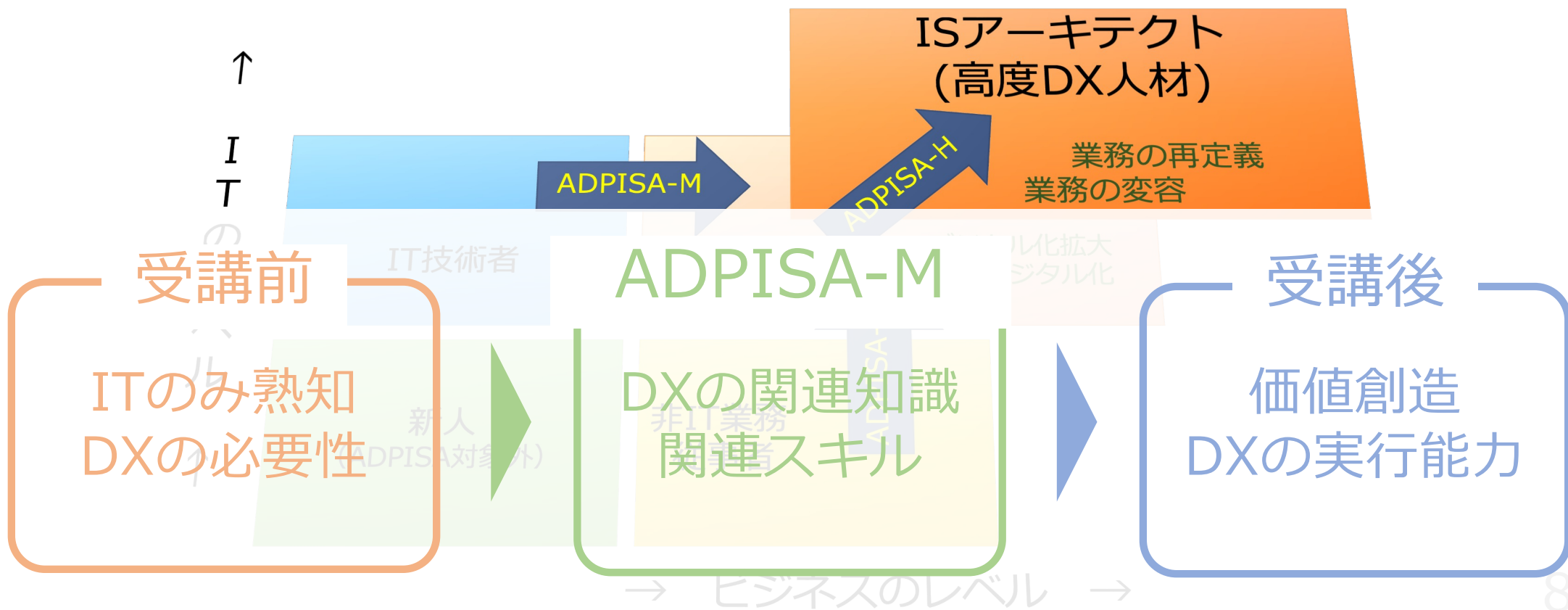
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



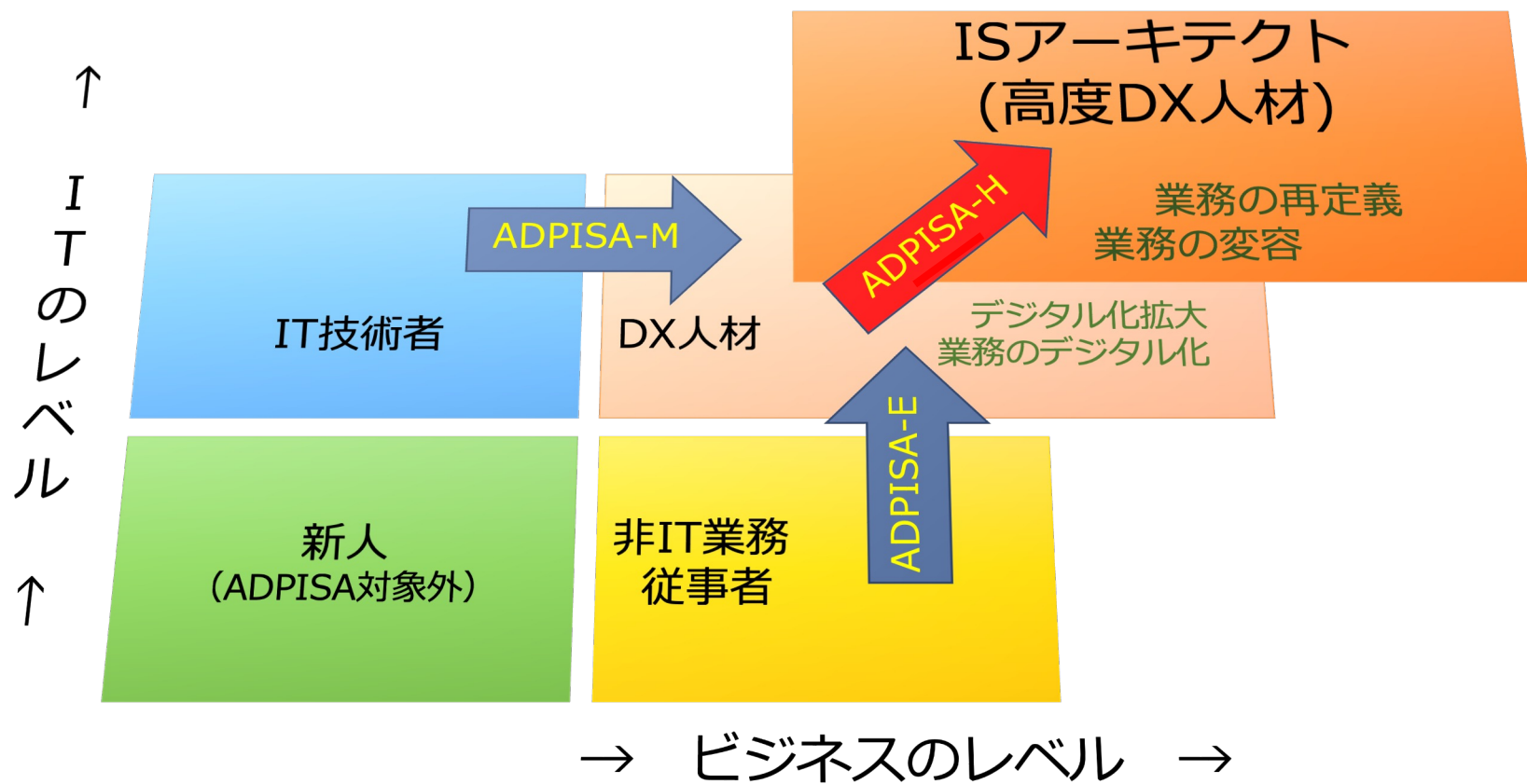
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



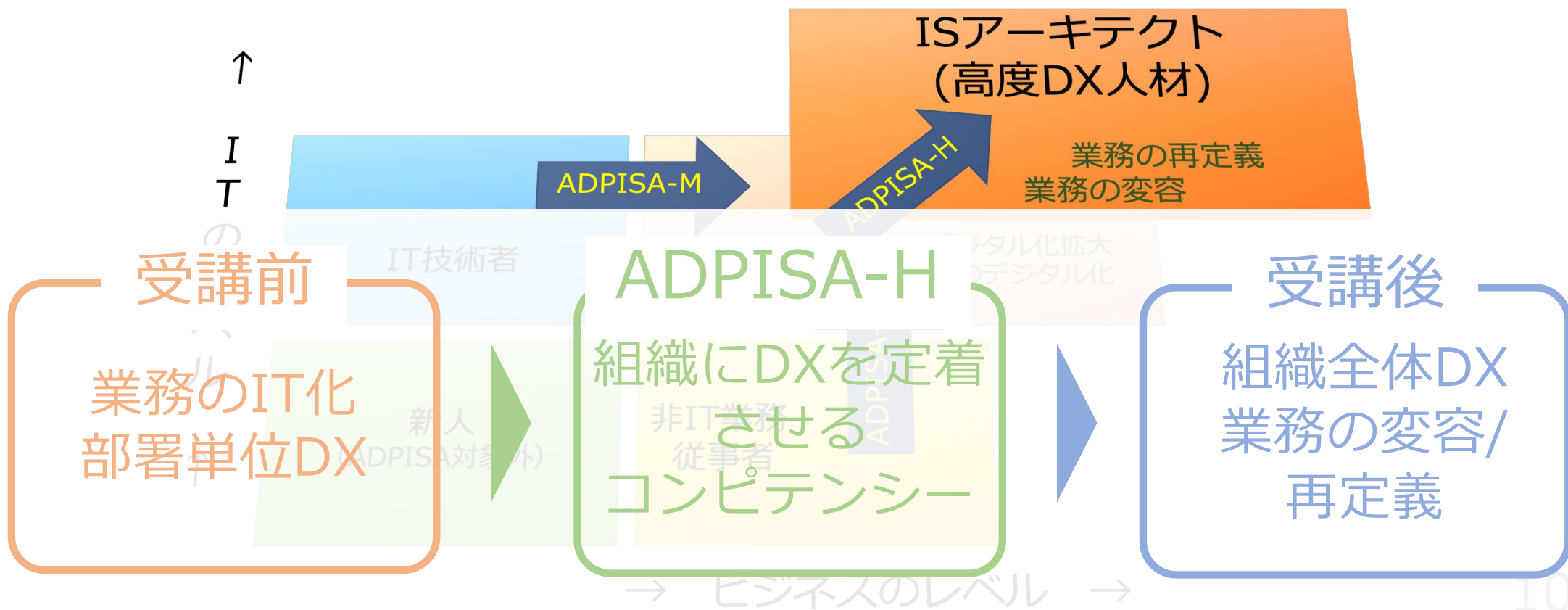
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



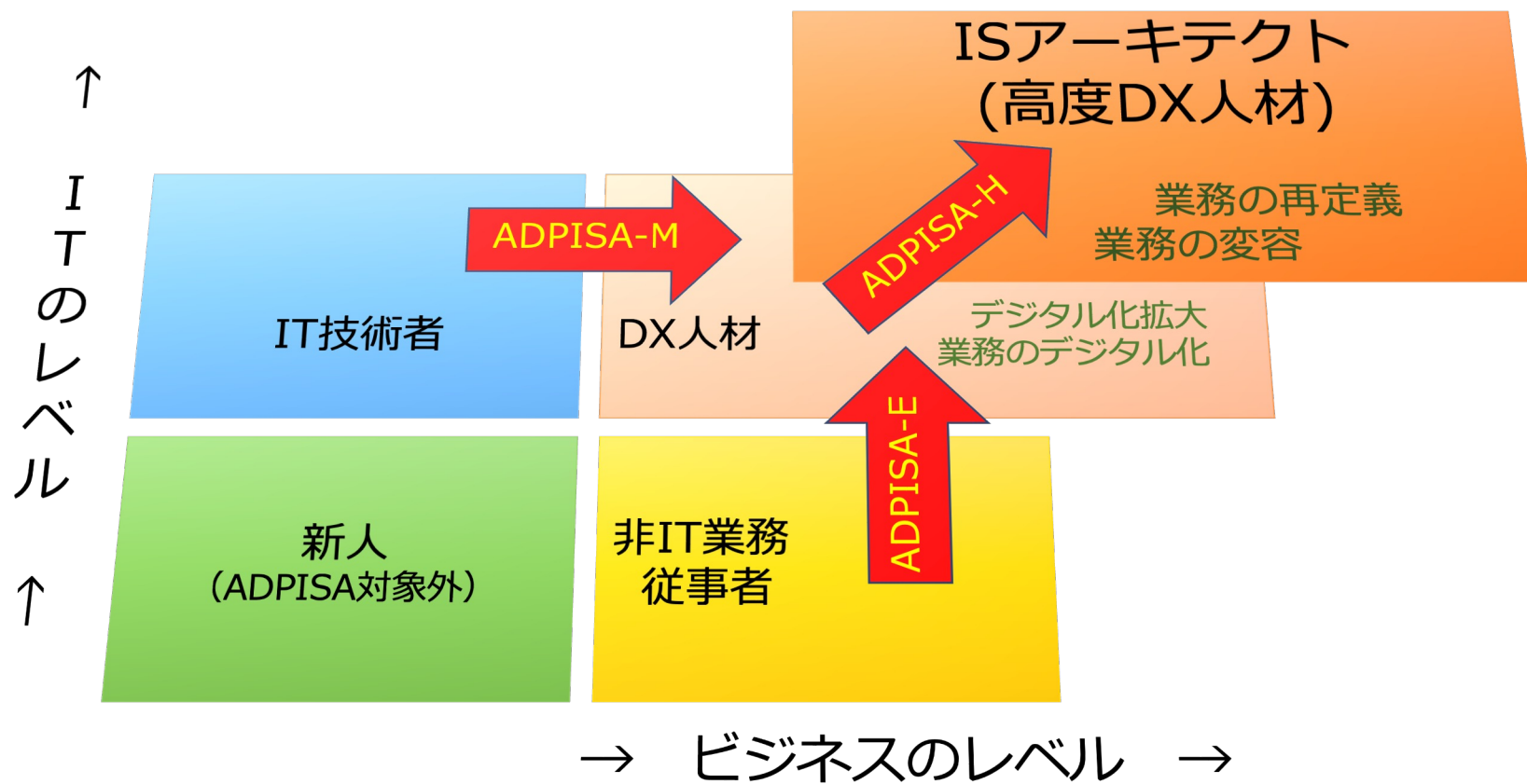
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAのプログラム構成



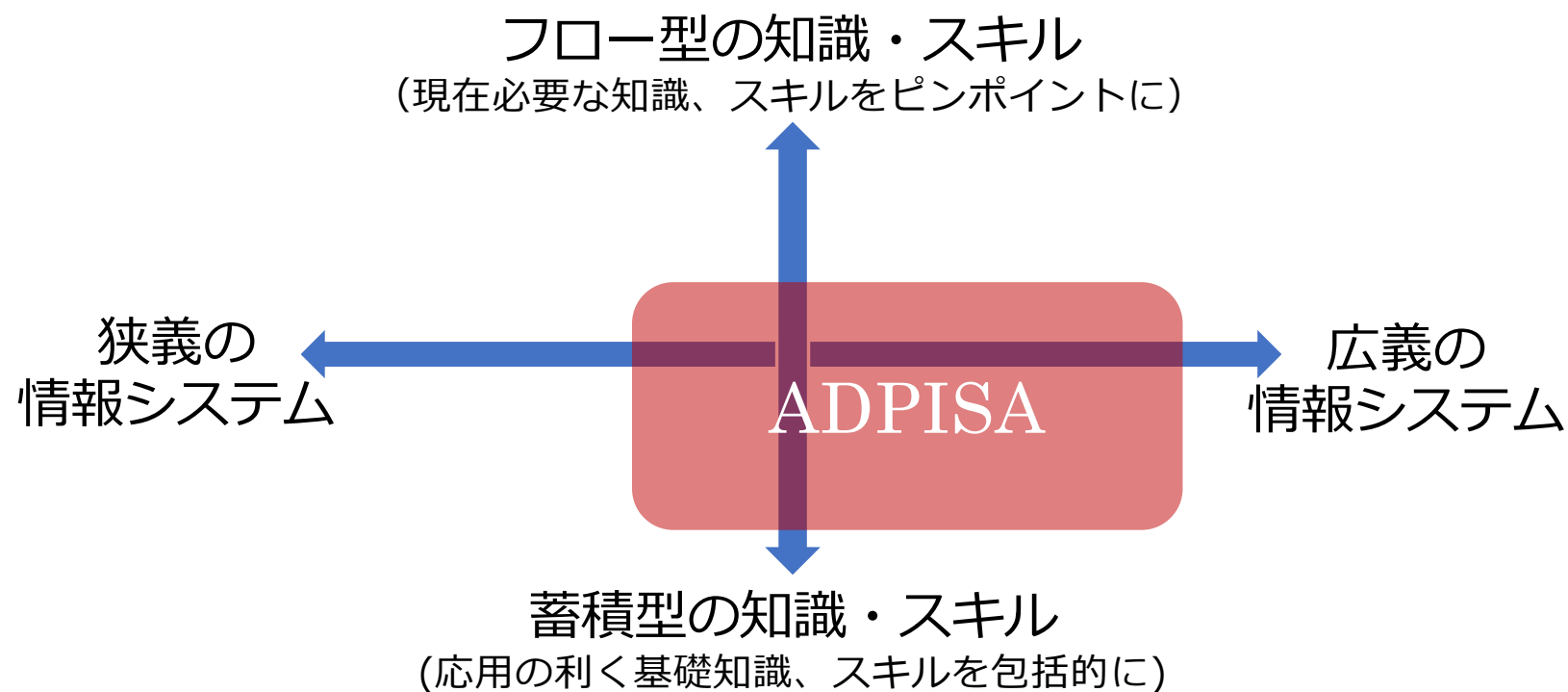
- ISアーキテクト育成を最終目標に、三つの教育プログラム設置



ADPISAの特長(1) 大学ならではの教育



- 履修証明プログラムとして体系的な教育メニューを揃え、バランスのとれた情報システム(IS)アーキテクトの育成に注力



ADPISAの特長(2) 自律的な学びを醸成



- 情報システム系の教育だけでなく、受講者が長い生涯における学びを自律的に継続できることを目標
- ADPISAの施策
 - 学び方を学ぶ（ガニエの認知的方略）
 - ・ 「教育コンテンツを自律的に選び、学ぶ」力を鍛える
 - ・ 安価に情報を得られる手段が増加。情報量が膨大でかつ、内容も玉石混交
 - ・ それだけに、個人側が判断力、取捨選択等の能力を持つことが重要
 - ソフトスキル系・ライフデザイン系の科目を各プログラムに設置
 - ・ 「DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ」
 - ・ 「DX時代の情報技術者のライフデザイン」
 - ・ 「デザインシンキング入門」等

ADPISAの特長(3) 夢を形にするコーチング

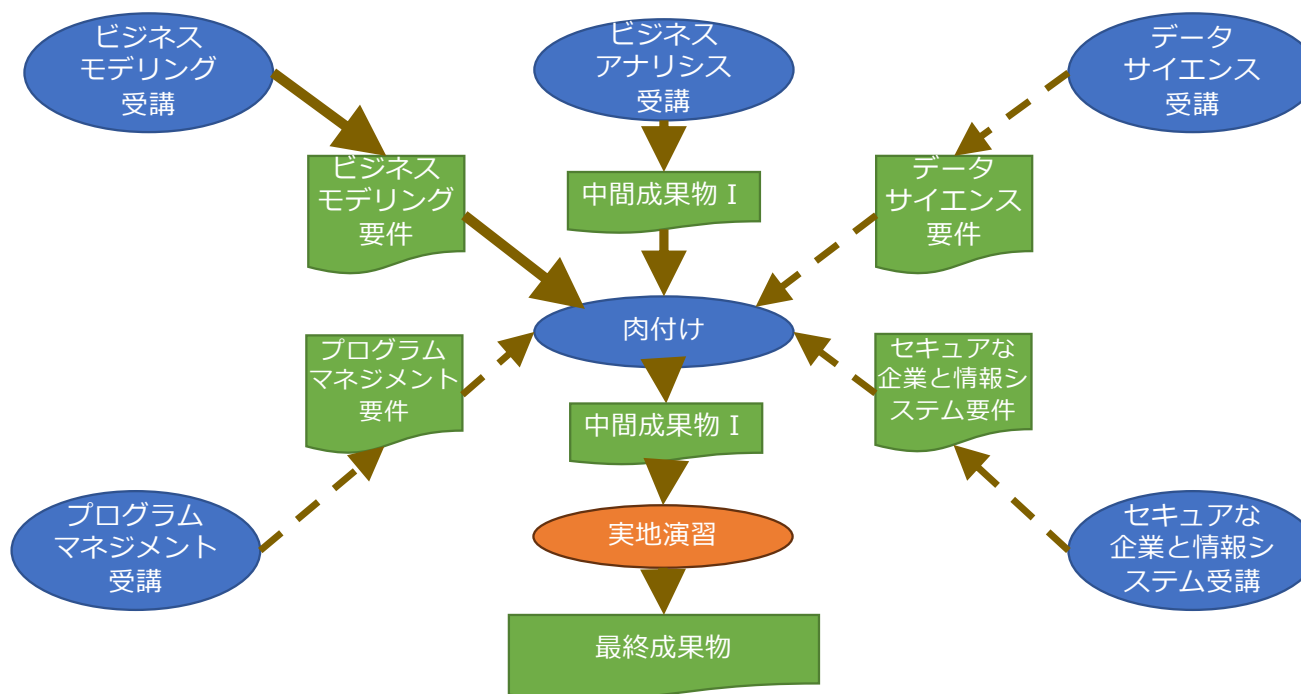


- ADPISAでは、受講生一人一人にキャリアコーチ、テクニカルコーチが一人ずつつき、受講生の夢を形にします。
 - キャリアコーチング
 - 個人のスキルや経験、価値観、興味関心などをもとに、理想的なキャリアの選択（キャリアチェンジ、転職など）について考えたり、相談したりする
 - テクニカルコーチング
 - 個人のスキルや業務経験、興味関心などをもとに、学ぶべき技術分野学び方などについて相談したり、アドバイスを受けたりする

ADPISAの特長(4) コンピテンシー重視



- 受講者は、単に、DX関連の知識やスキルを理解するだけではなく、**実地演習**をへたプロフェッショナルな業務の実行能力（コンピテンシー）を身につける。



参考：デジタルスキル標準とのマッピング



- 2022年に経産省、IPAからDX対応のスキル標準(DSS)が発表
- DSSのうち、ADPISAが目指すISアーキテクトに最も近いのは、ビジネスアーキテクトの人材類型
- この類型でのDSSの項目カテゴリー、サブカテゴリー、スキル項目のそれぞれが、ADPISAの科目とどのように対応しているかをマッピングした
- ほぼ、全体をカバーしていることを検証した。

ADPISAの履修モデル			ADPISA-H履修モデル										ADPISA-M履修モデル					ビジネスアーキテクト人材類型						
DSSの項目	ADPISAの科目		ISアーキテクトのためのビジネスモデリング	チェンジを推進するビジネスアナリシス	セキュアな企業と情報システム	データサイエンスを活用した情報システム構築	情報システムのプログラムマネジメント	プロジェクトを成り立たせるための見直し技術	DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ	企業のデジタル変革を生むIS投資計画	アジャイル開発を成功させる組織マネジメント	情報システムアーキテクトの実践研究	情報システム(中級編)	情報×経営による価値創造デザイン	ビジネスプロセス・データのモデリング	価値を実現するためのプロジェクトマネジメント	アジャイル開発入門	デザインシンキング入門	セキュリティ技術	DX時代の情報技術者のライフェデザイン	情報処理解選科目	ビジネスアーキテクト(新規事業開発)	ビジネスアーキテクト(既存事業の高度化)	ビジネスアーキテクト(社内業務の高度化・効率化)
	カテゴリー	サブカテゴリー																						
ビジネス 変革	戦略・マネジメント・システム	ビジネス戦略策定・実行	○	○							○	○									a	a	d	
		プロダクトマネジメント					△				○	○										a	a	d
		変革マネジメント		○							○	○										a	a	a
		システムエンジニアリング	○								○	○										a	a	c
		エンタープライズアーキテチャ	○								○	○										a	a	c
	ビジネスモデル・プロセス	プロジェクトマネジメント					○	○			○	○				○						b	b	b
		ビジネス調査	○	○						○	○	○				○						a	a	c
		ビジネスモデル設計	○	○						○	○	○				○						a	a	d
		ビジネスアナリシス		○							○	○				○						a	a	c
		検証(ビジネス視点)		○							○	○				○						a	a	c
	デザイン	マーケティング										○										b	b	d
		ブランディング										○										b	b	d
		顧客・ユーザー理解		○												○						b	b	c
		価値発見・定義		○												○						b	b	c
		設計		○												○						d	d	d
データ・AIの	検証(顧客・ユーザー視点)		○							○						○					c	c	c	
	その他デザイン技術		○													○					d	d	d	
	データ理解・活用				○																b	b	b	

2024年度の ADPISA-H ADPISA-Mのプログラム



2024年度ADPISA開催予定

- ADPISA-M, ADPISA-Hを同時開催とし、受講生はクロスで一部科目を受講可能とする

年 月	2024年（令和6年）											2025年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ADPISA E				受講生募集				プログラム実施 9月～1月						
ADPISA M	受講生募集			プログラム実施 6月～11月										
ADPISA H	受講生募集			プログラム実施 6月～11月										

ADPISA-Hの科目構成（定員20名、全157.5時間）



ID	種別	科目名	講師	時間	備考
A	必修	情報システム入門	宮川	15.0	
C	必修	チェンジを推進するビジネスアナリシス	戸沢	15.0	オンデマンド学習、 実地演習あり
D	選択	セキュアな企業と情報システム	平川	15.0	
E	選択	データサイエンスを活用した情報システム構築	寺尾 居駒	22.5	オンデマンド学習あり
F	必修	情報システムのプログラムマネジメント	初田	7.5	
G	選択	プロジェクトを成功させるための見積もり技術	初田	7.5	
I	選択	DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ	広石	15.0	
J	選択	企業のアジリティを生むIS投資計画	三輪	7.5	
K	選択	アジャイル開発を成功させる組織マネジメント	居駒	7.5	
Y	選択	選択科目群（Udemy）	居駒	30.0	
Z	必修	情報システムアーキテクト実践研究	宮川他	15.0	実地演習あり
L	選択	ユーザー主導の情報システム要求定義	鎌田	7.5	

ADPISA-Mの科目構成（定員30名、全157.5時間）



分類	科目名（仮称）	時間数	授業	実務家	双方向	実務家 講師	担当教員
必修	情報システム（中級編）	15.0H	対面	○	○		宮川
選択	情報システム分析応用	22.5H	対面		○		宮川・皆木
選択	ビジネスプロセス・データのモデリング	15.0H	対面	○	○	○	三輪(PJ教員)
必修	価値を実現するプロジェクトマネジメント	22.5H	対面	○	○	○	初田（PJ教員） LTRE社、 日立ドキュメント
選択	アジャイル開発入門	15.0H	遠隔	○	○	○	LTRE社
選択	デザインシンキング入門	15.0H	遠隔	○	○		LTRE社
選択	DX時代の情報技術者のライフデザイン	15.0H	対面	○	○	○	山口（PJ教員） 居駒
選択	情報処理関連選択科目群	30.0H	遠隔			○	佐藤（PJ教員） Udemy
選択	生成AIで変わる情報システム	7.5H	対面		○	○	宮川、寺尾、村田、 居駒

2024年度新規科目（1）



□ ユーザー主導の情報システム要求定義（ADPISA-H）

● 目的

- ・ ユーザー企業におけるISアーキテクトは、そのコンピテンシーとして、ユーザー企業が作りた
い情報システムについて、ITベンダーと真のユーザーの両方との接点を持ち、情報システムの
ユーザー要求（user requirements）を明確に定義し伝えることが求められる。このコンピテ
ンシーをADPISA受講生に身につけさせる。

● 講師：鎌田真由美

● 時間：7.5時間（1日）

● 科目の内容

- ・ 要求定義とは何か、その困難さ
- ・ 要求定義で使われる手法やケース紹介
- ・ グループワーク： ケーススタディ or 要求定義体験（ゲーム）
- ・ チームによる発表と相互評価
- ・ 今後の要求定義の方向

□ 備考

● ADPISA-M受講生も受講可能

● 2024年度は特別科目の位置付け（履修証明の時間数にはカウントされない）

2024年度新規科目（2）



□ 生成AIで変わる情報システム（ADPISA-M）

- 講師：青山学院大学社会情報学部の教員(宮川、寺尾、村田、居駒)
- 時間：7.5時間（1日）
- 科目の内容
 - ・ 生成系AIの中身についての解説とともに、生成系AIが広義の情報システムに対してどのようなインパクトを持つのかを、各分野の専門家により解説
- シラバス
 - ・ 生成系AIに至る人工知能（AI）の歴史概観。特に深層ニューラルネットワークの進化に焦点を当て、現代の生成系AIへの影響を探り、重要な技術要素であるアテンションベースのトランスフォーマについても解説
 - ・ 【情報分野でのインパクト1】 情報システム開発（要件定義・設計・開発・テストなど）・機能に対する生成系AIのインパクト
 - ・ 【情報分野でのインパクト2】 人間とコンピュータのインタフェース部分における生成系AIのインパクト
 - ・ 【組織でのインパクト】 企業・行政等の組織に対する生成系AIのインパクト
 - ・ 【人間に対するインパクト】 生成系AIによる人間の認知プロセスの理解の可能性

□ 備考

- ADPISA-H受講生も受講可能
- 2024年度は特別科目の位置付け（履修証明の時間数にはカウントされない）

ADPISA-H 教育スケジュール (2024年3月18日時点)

講義日	曜日	履修モデル		9:20 - 10:50	11:00 - 12:30	13:20 - 14:50	15:00 - 16:30	16:40 - 18:10	18:30 - 19:40	19:50 - 21:00	講師	形式	教室
				1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限			
2024/06/22	(土)	H	-	キックオフ/ガイダンス							宮川・居駒	対面	総研ビル 19会議室
2024/06/29	(土)	H	必修	情報システム学入門 1日目							宮川	対面	17号館 17511
2024/07/06	(土)	H		休み									
2024/07/10	(水)	H	選択						データサイエンスを活用した 情報システム構築		寺尾・居駒	オンライン	Zoom
2024/07/13	(土)	H	必修	情報システム学入門 2日目							宮川	対面	17号館 17511
2024/07/20	(土)	H,M	選択	コミュニケーション入門							LTRE社 町田	対面	17号館 17512
2024/07/20	(土)	H,M	選択	DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ 1日目							広石	対面	17号館 17511
2024/07/24	(水)	H	選択						データサイエンスを活用した 情報システム構築		寺尾・居駒	オンライン	Zoom
2024/07/27	(土)	H,M	選択	ビジネスプロセス・データモデリング 1日目							三輪	対面	総研ビル 16会議室
2024/07/27	(土)	H,M	選択	DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ 2日目							広石	対面	総研ビル 18会議室
2024/07/31	(水)	H	選択						チェンジを推進するビジネスアナリシス (中間チェック)		戸沢・居駒	オンライン	Zoom
2024/08/03	(土)	H,M	選択	ビジネスプロセス・データモデリング 2日目							三輪	未定	未定
2024/08/03	(土)	H,M	選択	アジャイル開発を成功させる組織マネジメント							居駒	未定	未定
2024/08/07	(水)	H	選択						データサイエンスを活用した 情報システム構築		寺尾・居駒	オンライン	Zoom
2024/08/10	(土)	H		休み									
2024/08/17	(土)	H		休み									
2024/08/24	(土)	H,M	選択	ユーザー主導の情報システム要求定義							鎌田	未定	未定
2024/08/24	(土)	H,M	選択	生成AIで変わる情報システム							社会情報学部講師		
2024/08/31	(土)	H	選択 (データサイエンス) 必修 (ビジネスアナリシス)	データサイエンスを活用した 情報システム構築	チェンジを推進するビジネスアナリシス						寺尾・戸沢	未定	未定
2024/09/07	(土)	H	必修	情報システムのプログラムマネジメント							初田	未定	未定
2024/09/14	(土)	H	選択	企業のアジリティを生むIS投資計画							三輪	未定	未定
2024/09/21	(土)	H		休み									
2024/09/28	(土)	H	必修	情報システムアーキテクト実践研究 (中間発表)							宮川・他	未定	未定
2024/10/05	(土)	H,M	選択	デザインシンキング入門							LTRE社 町田	未定	未定
2024/10/05	(土)	H,M	選択	プロジェクトを成功させるための見積技術							初田	未定	未定
2024/10/12	(土)	H,M	選択	DX時代の情報技術者のライフデザイン 1日目							山口	未定	未定
2024/10/12	(土)	H,M	選択	セキュアな企業と情報システム 1日目							平川	未定	未定
2024/10/19	(土)	H,M	選択	DX時代の情報技術者のライフデザイン 2日目							居駒	未定	未定
2024/10/19	(土)	H,M	選択	セキュアな企業と情報システム 2日目							平川	未定	未定
2024/10/26	(土)	H		休み									
2024/11/02	(土)	H	必修	情報システムアーキテクト実践研究 (最終発表)							宮川・他	未定	未定
2024/11/09	(土)	H		休み									
2024/11/16	(土)	H		休み									
2024/11/23	(土)	H	-	修了式							宮川・各講師	未定	未定

★ 同日開催の選択科目はどちらかのみ受講可

必修科目	選択科目
------	------



ADPISA-H 受講生の募集要項

定員	20名（応募資料により選考予定）															
応募資格	大学を卒業した者、またはそれに相当する者で、情報システムに関連する実務経験を持つもの。															
総授業時間数	157.5時間															
開講期間	2024年6月29日(土)～2024年11月2日(土) (その他、6月22日(土)にキックオフ、11月23日(土)に修了式を開催予定)															
受講方法	対面およびオンライン。対面講義は主に青山学院大学青山キャンパス。一部、他の渋谷駅近辺にて実施。															
受講料	<table border="0"> <thead> <tr> <th>受講方法</th> <th colspan="2">受講料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>120h履修証明(BP)対応:</td> <td>400,000円</td> <td>訓練給付金で最大70%還元できます</td> </tr> <tr> <td>60h履修証明(SBP)対応:</td> <td>240,000円</td> <td>訓練給付金で最大40%還元できます</td> </tr> <tr> <td>単科受講:</td> <td>60,000円/1科目</td> <td>ADPISA卒業生割あり(詳細募集要項参照)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(詳細は募集要項をご覧ください。)</td> </tr> </tbody> </table>	受講方法	受講料		120h履修証明(BP)対応:	400,000円	訓練給付金で最大70%還元できます	60h履修証明(SBP)対応:	240,000円	訓練給付金で最大40%還元できます	単科受講:	60,000円/1科目	ADPISA卒業生割あり(詳細募集要項参照)	(詳細は募集要項をご覧ください。)		
受講方法	受講料															
120h履修証明(BP)対応:	400,000円	訓練給付金で最大70%還元できます														
60h履修証明(SBP)対応:	240,000円	訓練給付金で最大40%還元できます														
単科受講:	60,000円/1科目	ADPISA卒業生割あり(詳細募集要項参照)														
(詳細は募集要項をご覧ください。)																
取得可能な資格	公式な履歴書に記述可能な青山学院大学が発行する履修証明															
募集受付期間	2024年3月18日(月)～2024年4月30日(火)															

ADPISA-M 教育スケジュール (2024年3月18日時点)

講義日	曜日	履修モデル		9:20 - 10:50	11:00 - 12:30	13:20 - 14:50	15:00 - 16:30	16:40 - 18:10	講師	形式	教室
				1限	2限	3限	4限	5限			
2024/06/08	(土)	M	-	キックオフ / ガイダンス					宮川・居駒	対面	17号館 17512
2024/06/15	(土)	M	必修	情報システム (中級編) 1日目					宮川	対面	17号館 17512
2024/06/22	(土)	M	必修	価値を実現するためのプロジェクトマネジメント 1日目					LTRE社 加藤	対面	17号館 17512
2024/06/29	(土)	M	必修	価値を実現するためのプロジェクトマネジメント 2日目					初田	対面	17号館 17512
2024/07/06	(土)	M	必修	価値を実現するためのプロジェクトマネジメント 3日目					日立ドキュメント 荒添、下田	対面	17号館 17512
2024/07/13	(土)	M		休み							
2024/07/20	(土)	M,H	選択	コミュニケーション入門					LTRE社 町田	対面	17号館 17512
2024/07/20	(土)	M,H	選択	DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ 1日目					広石	対面	17号館 17511
2024/07/27	(土)	M,H	選択	ビジネスプロセス・データモデリング 1日目					三輪	対面	総研ビル 16会議室
2024/07/27	(土)	M,H	選択	DXを加速し、チェンジを生み出すリーダーシップ 2日目					広石	対面	総研ビル 18会議室
2024/08/03	(土)	M,H	選択	ビジネスプロセス・データモデリング 2日目					三輪	未定	未定
2024/08/03	(土)	M,H	選択	アジャイル開発を成功させる組織マネジメント					居駒	未定	未定
2024/08/10	(土)	M		休み							
2024/08/17	(土)	M		休み							
2024/08/24	(土)	M,H	選択	生成AIで変わる情報システム					社会情報学部講師	未定	未定
2024/08/24	(土)	M,H	選択	ユーザー主導の情報システム要求定義					鎌田	未定	未定
2024/08/31	(土)	M	選択	情報×経営による価値創造デザイン 1日目					宮川・皆木	未定	未定
2024/09/07	(土)	M	選択	情報×経営による価値創造デザイン 2日目					宮川・皆木	未定	未定
2024/09/14	(土)	M	選択	情報×経営による価値創造デザイン 3日目					宮川・皆木	未定	未定
2024/09/21	(土)	M		休み							
2024/09/28	(土)	M	選択	アジャイル開発入門					LTRE社 藤井	未定	未定
2024/10/05	(土)	M,H	選択	デザインシンキング入門					LTRE社 町田	未定	未定
2024/10/05	(土)	M,H	選択	プロジェクトを成功させるための見積技術					初田	未定	未定
2024/10/12	(土)	M,H	選択	DX時代の情報技術者のライフデザイン 1日目					山口	未定	未定
2024/10/12	(土)	M,H	選択	セキュアな企業と情報システム 1日目					平川	未定	未定
2024/10/19	(土)	M,H	選択	DX時代の情報技術者のライフデザイン 2日目					居駒	未定	未定
2024/10/19	(土)	M,H	選択	セキュアな企業と情報システム 2日目					平川	未定	未定
2024/10/26	(土)	M	必修	情報システム (中級編) 2日目					宮川	未定	未定
2024/11/02	(土)	M		休み							
2024/11/09	(土)	M		休み							
2024/11/16	(土)	M	-	修了式					宮川・各講師	未定	未定

★ 同日開催の選択科目はどちらかのみ受講可

必修科目	選択科目
------	------

ADPISA-M 受講生の募集要項

定員	30名（受講希望者が定員を超えたときは応募資料による選考を行います）													
応募資格	大学卒業者、またはそれに相当する者。情報システムに関する実務経験を持つ者。													
総授業時間数	157.5時間													
開講期間	2024年6月15日(土)～2024年10月26日(土) (その他、2024年6月8日(土)にキックオフ、11月16日(土)に修了式あり)													
受講方法	対面およびオンライン。対面講義は主に青山学院大学青山キャンパス。一部、他の渋谷駅近辺にて実施。													
受講料	<table border="0"> <thead> <tr> <th>受講方法</th> <th>受講料（非課税）</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>120h履修証明(BP)対応:</td> <td>400,000円</td> <td>訓練給付金で最大70%還元できます</td> </tr> <tr> <td>60h履修証明(SBP)対応:</td> <td>240,000円</td> <td>訓練給付金で最大40%還元できます</td> </tr> <tr> <td>単科受講:</td> <td>60,000円/1科目</td> <td>ADPISA卒業生割あり(詳細募集要項参照)</td> </tr> </tbody> </table>	受講方法	受講料（非課税）		120h履修証明(BP)対応:	400,000円	訓練給付金で最大70%還元できます	60h履修証明(SBP)対応:	240,000円	訓練給付金で最大40%還元できます	単科受講:	60,000円/1科目	ADPISA卒業生割あり(詳細募集要項参照)	
受講方法	受講料（非課税）													
120h履修証明(BP)対応:	400,000円	訓練給付金で最大70%還元できます												
60h履修証明(SBP)対応:	240,000円	訓練給付金で最大40%還元できます												
単科受講:	60,000円/1科目	ADPISA卒業生割あり(詳細募集要項参照)												
取得可能な資格	青山学院大学が発行する履修証明													
募集受付期間	2024年3月18日(月)～2024年4月30日(火)													

このような方々の応募を期待しています

- IT職種として働きITの知識はあるが業務に活かす方法についてさらに学びたい
- 今流行な知識だけでなく5～10年たっても役に立つ蓄積型の知識・スキルを身に着けたい
- プロジェクトをマネジメントするために必要な基礎的スキルを身に着けたい
- DXに関する基本的なコンピテンシー（職務遂行能力）を身に着けたい
- デザイン思考・コミュニケーションスキルなどを自分の業務で活用したい
- 自分のキャリアを自律的に構築したい

各科目の内容紹介



情報システム



- 情報システム学の基礎を学ぶ科目で、ADPISA-E, ADPISA-M, ADPISA-H共通の科目
- 概要
 - 情報システムと人間活動を一体としてとらえることで、価値の創造につながる広義の情報システムが可能
- 科目の内容
 - 情報技術の進歩と情報システムの目的の変遷
 - それぞれの時代で求められた人材について理解
 - これからの情報システム専門家が有すべき専門性

プロジェクトマネジメント系



- ADPISA-E, ADPISA-M, ADPISA-Hのそれぞれでプロジェクトマネジメントの基礎からプログラムマネジメントによる価値マネジメントまでを学ぶ
- プロマネ系の科目
 - プロジェクトマネジメントの基礎
 - 価値を実現するためのプロジェクトマネジメント
 - 情報システムのプログラムマネジメント
- ゲーミフィケーションによる講義も



IT選択科目群



- 背景：IT職種も多種多様。受講者の希望、能力もさまざま
- 2023年度ADPISAの取り組み
 - コーチングスタッフ（キャリアコンサルティング有識者）が、受講者個人個人の現状の課題、長/短期的な目標をヒアリング
 - 技術スタッフが、1万以上あるUdemy Businessの科目から受講者に最適な科目を最適な順番で学習パスを提案
 - 上記スタッフが受講に伴走し、資格取得等結果を出す。

タイトル	時間	19	20	21	22	23	24
～始めから効率よく学ぶ～ 基本情報技術者試験 最速 合格講座	10.9	1	1	1	1	1	1
はじめてのPython 少しずつ丁寧に学ぶプログラミング言語Python3のエッセンス	4.3	2	2	2	2	2	2
最新版： 基本情報技術者試験+応用情報技術者試験+Python+SQL 初心者からプロのエンジニアになる講座	54.0	3	3	3	3	3	3
【初学者向け】 データ分析コンペで楽しみながら学べるPython×データ分析講座			4		4		6
プログラミング初心者でも安心、Python/Django入門講座	16.8	4	5	4			
【3日でできる】Django 入門 (Python 3 でウェブアプリを作って AWS EC2 で公開！)		5	6			4	4

データサイエンスを活用した 情報システム構築



□ 背景

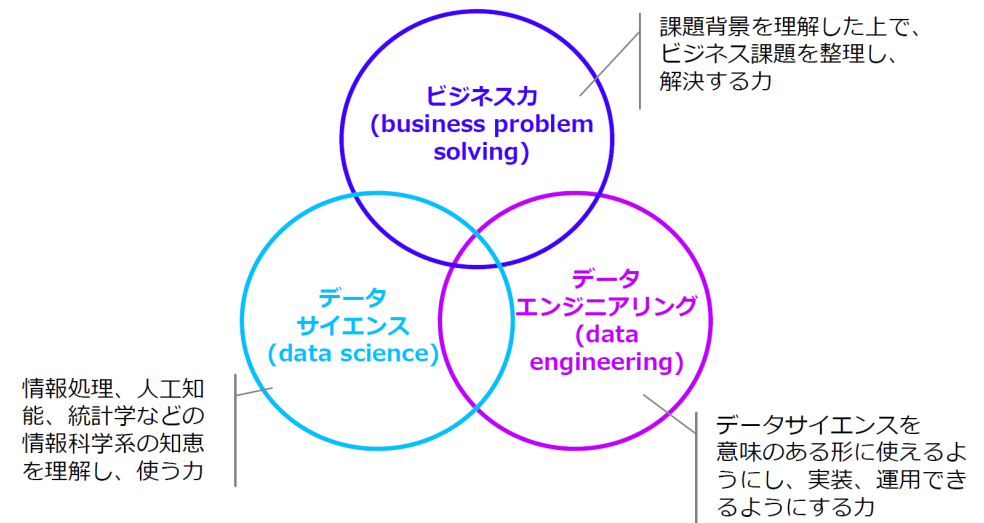
- ビッグデータや強力な AI 手法が利用可能
- 企業の変革, 業務の刷新の決定者にデータサイエンス的なスキルが不可欠

□ ISアーキテクトへの期待

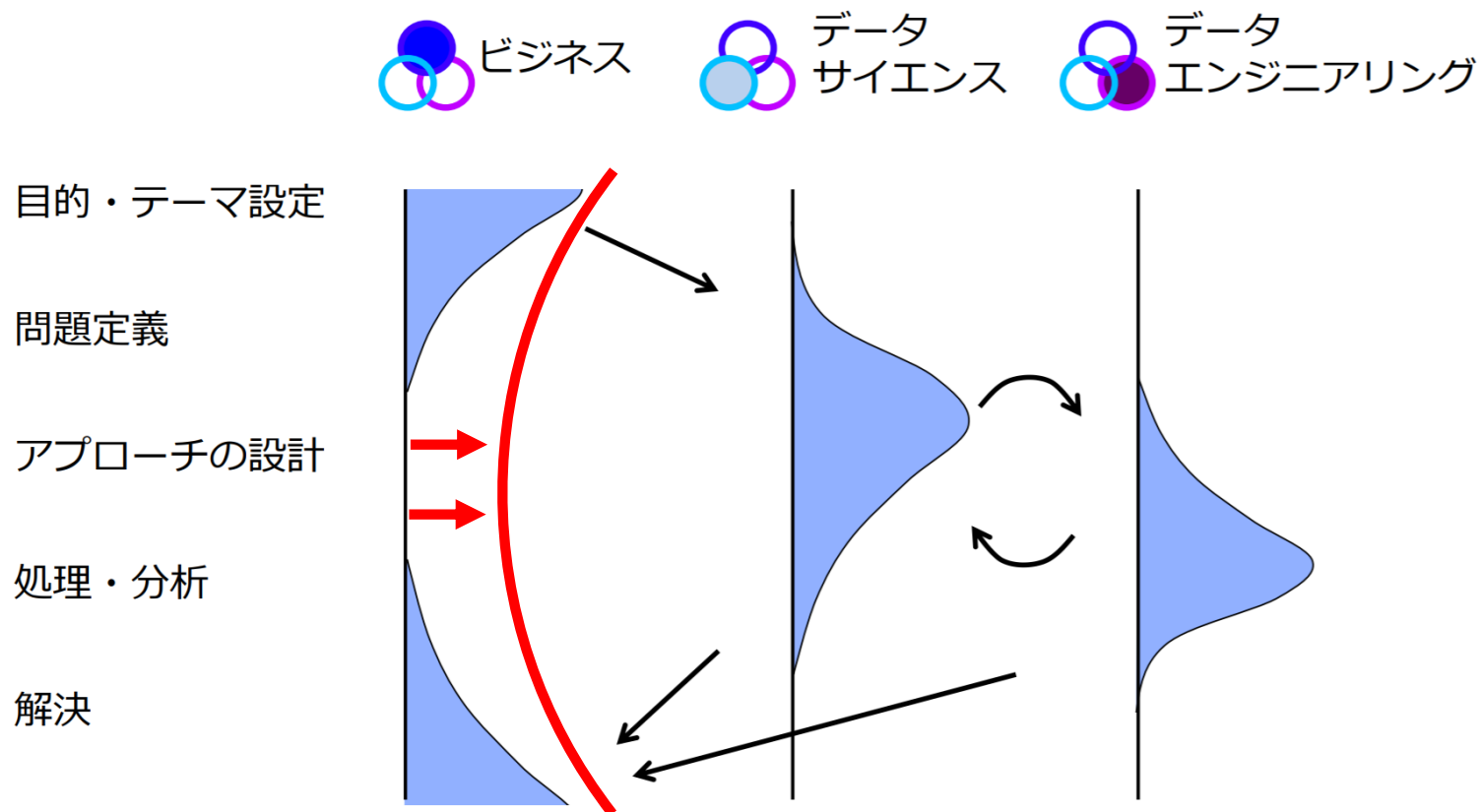
- ビジネスの当事者としての立場でデータ解析ができる
or (最低限) 解析結果の判断ができる

□ 講義概要

- 統計の基礎と、ビジネスでの適用に特化



参考：ADPISA-Hでのデータサイエンスの注力点

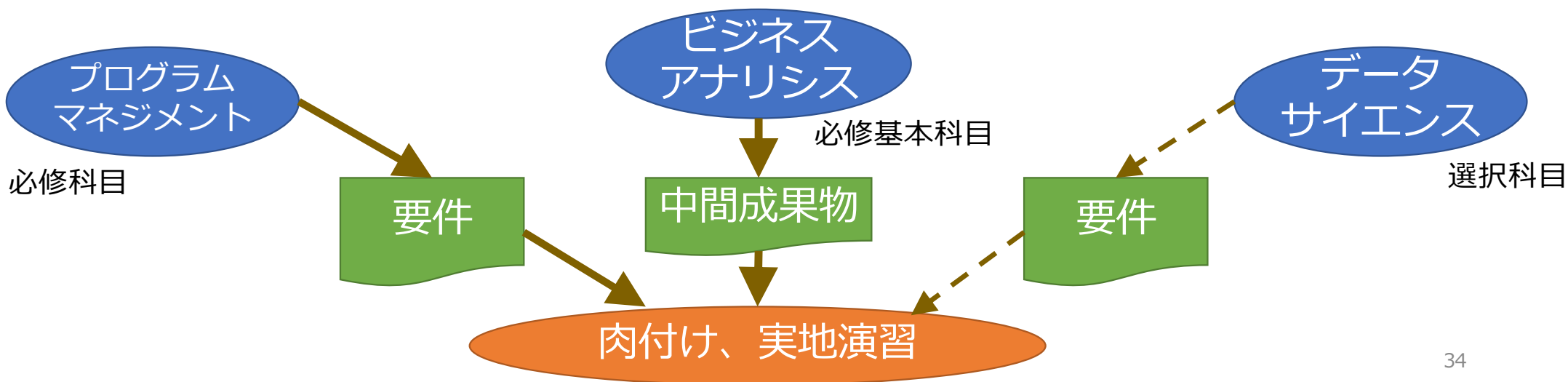


資料：データサイエンティスト協会プレスリリース (2014.12.10) <http://www.datascientist.or.jp/news/2014/pdf/1210.pdf>

情報システムアーキテクト実践研究



- 座学は無く、実地演習で試行結果を最終日に発表
 - ビジネスアナリシス科目の発表内容を実践研究での発表のベースにする
 - 他の科目で修得したことを使って、肉付けする
 - この内容でADPISA-Hの修了を判定する。



法人向けプログラム ADPISA PLUS



個別の法人のニーズに対応します

- 企業・組織対応のカスタムメイド教育プログラム提供 (ADPISA-PLUS)
 - 特定企業・組織への教育実施
 - 特定企業・組織向けの教育を実施。平日、オンサイト実施予定
 - ADPISA側の実施可能なメニューから、企業側が選ぶ方法を想定
 - さらに、共同研究や、ソリューション等もスコープ
 - 個々の役務ごとの契約ではなく、教育プログラムを含めた包括的な契約を結ぶ方向
- 全国展開ではなく、地域連携
 - 大学キャンパスのある東京都、神奈川県を中心に展開
 - 各自治体、労働局との連携、都県内の企業にアプローチ

企業連携：連携のパターン



- パターン 1：特定企業向けにADPISAをカスタムメイド
 - 大手製造業N社との連携事例
 - ADPISA-M、ADPISA-Hの科目を融合（履修証明プログラムとして実施）
 - N社の実態に即した実地演習科目の新設
 - 毎年10–15名程度の受講
- パターン 2：特定ADPISA科目の企業内での実施
 - ADPISAで実施している科目のうち企業で必要な科目を就業時間内に実施
 - 就業日にADPISA講師を企業に派遣して実施するパターンを想定
- パターン 3：ADPISAプログラムの受講者を企業が派遣
 - ユーザ系IT会社B社との連携事例
 - 毎年1–2名の受講者をADPISAに派遣
 - ITベンダーC社の事例
 - ADPISAプログラムの紹介を全社員（1万人規模）に周知
 - 自発的学習者としてADPISAに参加

よくある質問と答え



応募に関する注意事項

- 受講申込フォームは履歴書と同じです。記入項目を正確に記入してください
- 最終学歴は学校名と学部・学科名です。高卒の場合は高校の名前を書いてください
- 職歴は現在から就労時点までさかのぼって5つまで書いてください
- 受講の動機は200文字以上書いてください

よくある質問と答え（1）

Q 外国籍の人でも受講可能ですか？

A 受講可能です

Q 受講生の平均年齢は何歳ぐらいですか？

A 40歳ぐらいです

Q 授業後の課題はどのくらいありますか？

A 科目によります

Q 年齢制限（上限）はありますか？

A ありません

Q 高卒認定でも応募できますか？

A 応募可能です（就労経験が必要です）

よくある質問と答え（2）

Q 説明会に参加できませんでしたが申込できますか？

A できます。募集要項、説明資料はよくお読みください

Q 倍率はどのくらいですか？

A（口頭で回答します）

Q 青山キャンパスでの講義で、PC持参は必要ですか？

A 持参が可能な科目もあります

Q 講義の内容は外国人に理解しやすいでしょうか？

A グループワークがあるため、日本語でのコミュニケーション能力があることが求められます

よくある質問と答え（3）

Q やむをえず欠席の場合のサポートはありますか？

A キャンパスでの講義は出席が前提ですが、緊急でやむを得ない事情による欠席の場合、授業を録画し、視聴していただくことを検討しています

Q 自習でITを学んでいます、ADPISA-Mを受講可能ですか？

A ADPISA-MはIT職種での実務経験を持つ方のみ応募可能です。

Q これまでの就業経験がIT職種か否か微妙です。

A 応募資料に就業経験を書いて応募してください。

受講申込について

- 受講のお申し込み、お問い合わせ先：
- 下記のページからリンクしています
- <https://adpisa.si.aoyama.ac.jp/adpisa-h/>
- <https://adpisa.si.aoyama.ac.jp/adpisa-m/>

- お申し込みをお待ちしています



青山学院大学

社会情報学部附置リエゾンラボ
青山・情報システムアーキテクト育成プログラム